

松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

# まつざき

2014  
(平成26年)

6  
No.601



「福島のお友だちに、お米をつくるよ！」石部棚田で田植え（5/17）

福島県南相馬市の原町聖愛保育園と聖和保育園の園児たちの棚田を通しての交流が始まりました。

# 二十一世紀松崎町三つの実践運動

～大人も子どももみんなできり組む～

## 明るくあいさつ はっきり返事 しっかり後しまつ

町では、青少年健全育成活動の一環として、「あいさつ・返事・後しまつ」を合言葉に、「二十一世紀松崎町三つの実践運動」を展開しています。

この運動は、「学校・家庭・地域が連携し、子どもを育てるため、大人から実践すること」、「大人も子どもも互いに関わり合いを深めること」という2つの視点から提案されたものです。

三つの実践運動に関するアンケートでは、小・中学生から「明るく元気に、笑顔であいさつをする」、「地域の人や観光客にあいさつをする」等、あいさつを頑張っているという回答が多くありました。

先日、町を訪れた方から「子どもたちのあいさつがよく、とても感動した」との声が寄せられました。このように、道行く方と自然に交わしたあいさつが、来訪者への心温まるおもてなしにつながることもあります。

返事についても、あいさつ同様「はっきりと」、「相手に聞こえるように」等、意識して取り組んでいるとの回答が多くありました。

後しまつについては「なかなか身に付かない」等、習慣づけることが難しい面もあるようですが、「次に使いやすいように片づける」、「使う回数が多いものを出しやすくしている」等、後しまつがしやすいように工夫して取り組んでいる子どもたちもいます。

三つの実践運動は、家庭・学校で繰り返し声をかけていくことはもちろんですが、普段から地域ぐるみであいさつや声かけを行うことが大切です。地域の皆様からあいさつや温かい言葉を受けた子どもたちは、安心感を抱き、自尊感情や自己肯定感が高まる等、健全育成への効果も期待されます。

この運動を実践につなげるためには、学校・家庭・地域の連携が不可欠です。特に、地域の皆様におかれましては、登下校中の児童・生徒への声かけをお願いします。

今後も三つの実践運動を推進し、地域ぐるみで「心地よいあいさつが溢れる町」を目指していきましよう。

【問合せ】  
教育委員会（42）3971

### 児童・生徒・保護者・地域の方の意見から

#### あいさつについて

- ・相手を見て、にっこり、大きな声で（松小1年）
- ・登下校時に地域の人にあいさつをする（松小4年）
- ・相手より先に、はっきり、笑顔で（松小5年）
- ・観光客にあいさつしている（松小6年）
- ・相手の目を見てあいさつをする（中学生）
- ・できるだけ大きな声であいさつする（中学生）
- ・大人が手本となりあいさつをする（保護者）
- ・あいさつで良い人間関係が広がる（50代女性）

#### 返事について

- ・「はい」は1回、しっかり言う（松小2年）
- ・大きく、はっきり、分かりやすく言う（松小3年）
- ・「はい」をのばさずしっかりしている（松小4年）
- ・相手に聞こえるようはっきりと明るい声で（松小6年）
- ・大きな声で、はきはきと返事をする（中学生）
- ・短く、大きな声で返事をする（中学生）
- ・返事をするときは、相手の目を見て（保護者）
- ・返事をしないときは、そのつど声かけ（保護者）

#### 後しまつについて

- ・大切に使う、後回しにしない（松小1年）
- ・自分から片づける（松小2年）
- ・すぐに後片づけをする（松小3年）
- ・言われなくても自ら進んで行動するように（保護者）
- ・使った物は元の場所にもどす（松小5年）
- ・次に使いやすいようにしている（松小6年）
- ・普段から整理整頓を心がける（中学生）
- ・自分が使っていないくても、気が付いたら片づけるように（保護者）

# 6月は歯と口の健康週間です

6月4日～10日は、歯と口の健康週間です。

歯を失う主な原因となる歯周病やむし歯の予防のために、まずは、よい生活習慣・食習慣を続けることが大切です。

また、定期的な歯科検診で、早い時期に歯や口の病気を発見し、適切な治療を受けることや、普段からの正しい歯の手入れが重要なポイントです。

## 【乳幼児】

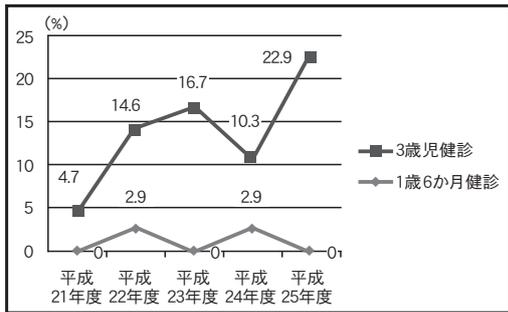
乳歯は生後6カ月くらいになると下の歯から生え、2歳半くらいには20本の歯(乳歯)が生えてきます。そして、6歳頃から永久歯に生え替わってきます。

乳歯や生えたばかりの永久歯は大変やわらかく、「おやつ」の時間が決まっていない、「甘いものを摂り過ぎる」、「仕上げ磨きが十分に行われていない」等の生活をしていると、むし歯になりやすくなります。また、むし歯菌は、保護者や家族が同じスプーンや箸を使って食べさせることで感染します。

幼児健診のむし歯の罹患率を見ると、3歳健診でむし歯にかかっている幼児が増えることが分かります。

町では、乳幼児期に歯科指導やフッ素塗布、フッ素洗口を実施していますが、普段の生活を整えてむし歯を予防することが重要です。

幼児健診のむし歯の罹患率



## 【成人】

「最近、歯ぐきが痩せてきた」「口臭が気になる」「歯ぐきから血が出る」そんな方は、歯周病の可能性があります。

歯周病は歯垢(プラーク)の中の細菌によって歯肉に炎

症を引き起こし、やがては歯を支える骨を溶かしていく病気で、

要因としては、歯と歯ぐきの境目の清掃が行き届いていないことだけでなく、不規則な食生活、喫煙、ストレス、糖尿病、骨粗しょう症、ホルモン異常等の病気が関係していると言われています。

歯周病は、自覚症状がある時にはすでに進行した状態です。普段からの歯みがき、定期的な歯科検診が重要です。

町では、30歳・40歳・50歳・60歳の方を対象に、町内歯科医院での個別歯周病検診を11月頃に無料で実施しています。

## 【高齢者】

高齢者は、唾液が出にくくなり、誤えん性肺炎を起こしやすくなります。また、入れ歯が合っていないと食事の量が減り、場合によっては低栄養を起こします。

よく噛んだり、お口の体操をすることで唾液線を刺激したり、自分に合った入れ歯を使うことが重要です。

## 【問合せ】

健康福祉課 (42) 3966

# いづれの出し方を守りましょう

## 決められた日に

各地区のごみ収集日は、可燃ごみは毎週2回、分別ごみは毎月2回です。

3月に配布した「ごみ収集カレンダー」を確認し、収集日の午前8時15分までに出してください。

※各地区のルールに従ってください。

## 決められた場所に

各地区で決められた「集積所」に出してください。

※他の地区の集積所には出さないでください。

## 決められたものを

「ごみの出し方・分け方ガイド」に記載された種類ごとに分別して、それぞれの収集日に出してください。

## ごみを出すときの

注意・お願い

## 【可燃ごみ】

○町の指定袋に入れ、必ず名前を書いて出してください。名前がない場合は収集しません。

○不燃ごみが混ざると機械類の故障につながる恐れがある

りますので混ぜないでください。

○使い捨てライターは、ガスを全て抜き切り、金具部分を取り外して、可燃ごみで出してください。金具部分は、分別の日に金属くずとして出してください。

## 【分別ごみ】

○種類ごとに分け、集積所に出してください。

○古紙類は、雨の日を避けて出してください。

○粗大ごみは、できるだけ可燃物と不燃物に分解し、可燃物は可燃ごみの日に出してください。

○ビン・缶・ペットボトルは、中を水でそそぎ、洗ってから出してください。



## 【問合せ】

クリーンピア松崎 (45) 0602

## 地域おこし協力隊

### 町おこしに

奮闘します！

町では、平成26年度から2人の地域おこし協力隊員を任命しました。今後、最長3年間、石部柵田の保全活動や都市との交流事業、グリーンツーリズムの推進、「日本で最も美しい村」連合に関するまちづくり等の業務に従事します。町内で隊員を見かけた際には、お気軽にお声かけください。

【問合せ】(企画観光課内)  
地域おこし協力隊

(42) 3964



石部の灯りの準備をする両隊員



有馬稔隊員

こんにちは、この4月より「地域おこし協力隊」として任命されました有馬稔と申します。今年44歳で、妻と2人で石部地区におります。

私は東京で約20年、会社員として販売や営業をしてきましたが、「やりたいことは今やらなきゃ」と、身近に「農」を取り入れた生活を求めて松崎町に移住しました。ここは全国の地方町村と同様、美しい「里山」を持っています。それに加え「海」や「歴史」ある街の景色が彩りを添えたすばらしい地だと感じます。その一つ「石部柵田」で私は保全活動を一生懸命勉強中です。

都市生活者の多くは、「里山」を求めています。そんな彼らをこの松崎町へ呼ぶべく、地元を知り尽くした方々と一緒にいきまので、今後ともよろしくお願いたします。



野口智弘隊員

こんにちは、このたび「地域おこし協力隊」となりました野口智弘です。歳は25歳で、江奈に住んでいます。前職は北海道の支笏洞爺国立公園で自然保護や自然体験活動の推進を行っていました。

私は松崎地区を拠点に日本で最も美しい村連合やグリーンツーリズムに携わり、地域の魅力を多くの人に伝えていきたいと思っています。まだ4月に来たばかりですが松崎は美しい海だけでなく、川や山に囲まれた、とても自然豊かな町だと感じました。まずは北海道での経験を生かして、自然の魅力を伝えることから始めていきたいと思っています。

また、地域の集まりやイベントに積極的に参加し、皆様から歴史や伝統を学び、それをグリーンツーリズムに生かしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

## 国土調査を開始します

### 【国土調査】

町では、国土調査のうち、地籍調査を開始することになりました。このため、産業建設課に国土調査係を新たに設けました。

### 【地籍調査】

地籍調査とは、一筆ごとの土地の所有者・地番・地目を調査し、境界の位置と面積を測量するものです。土地に関する記録は登記所で登記簿、公図として管理されていますが、これらの資料は、そのほとんどが明治時代の地租改正時に作られた地図(公図)等をもとにしたものです。この地図は、境界や形状等が現状と異なっている場合が多く、登記簿に記載された土地の面積も、正確でない場合があるのが実態です。

地籍調査が行われると、登記簿と公図が正確な内容に更新されます。また、固定資産税算出の基礎情報となる等、様々な基礎資料として活用されます。

町内では、平成23年度から、

江奈中島・桜田中島・中耕地で、県が主体となり地籍調査モデル事業として行われてきましたが、引き続き今年度からは町が主体となり、建久寺・吉田・南郷・船田の各一部を皮切りに地籍調査を行います。調査にあたり、現地立会を行いますので地権者の皆様にはご協力をお願いします。

調査対象地区では、今後説明会を開催する予定です。

### 【都市部官民境界基本調査】

この調査は、津波浸水被害想定区域等、被害が想定される地域の災害からの迅速な復旧・復興を推進するため、地域の骨格となる道路、河川の現状の位置を緊急に電子地図化するもので、国直轄で行われます。

今年度は、松崎・江奈・桜田・伏倉・宮内・道部の各一部で行われます。

この調査では、皆様の現地立会が行いません。現地では、身分証明書を携帯した測量業者が調査を行いますのでご協力をお願いします。

### 【問合せ】

産業建設課 (42) 3965

# 国道136号石部地区において

## 道路改良工事に着手します

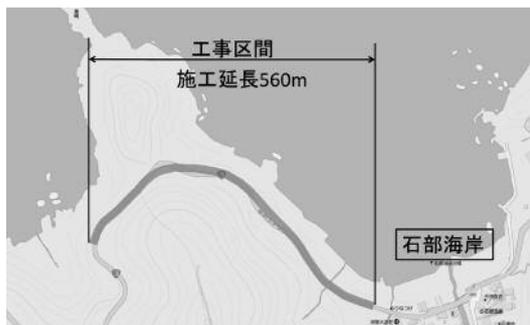
伊豆半島西海岸は、独特な海岸地形が織り成す風景が評価され、国立公園および名勝地として指定されており、特に、松崎町が平成24年2月に「世界でいちばん富士山がきれいに見える町」として宣言する等、景観を生かしたまちづくりの機運が高まっています。

国道136号は、これら優れた景観地を通過する観光道路であるとともに周辺の地区を結ぶ唯一の生活道路ですが、一部区間で、見通しの悪い箇所や道幅が狭く大型車の擦れ違いの困難な箇所が残っており、安全な通行に支障をきたしています。

このため、下田土木事務所では、雲見地区から道部地区にかけて道路改良事業を計画し、本年度から石部地区で、本格的な工事に着手しています。

【計画の概要】  
石部地区では、延長560m、幅員7.5mで計画しており、既存道路の海側に橋梁

や擁壁等を施工し、道路形状の見直しを行います。また、道路上の法面からの落石対策として、落石防止ネットを設置した防災対策の強化も併せて計画しています。



工事区間

### 【景観への対応】

この事業は、景観保全と安全で円滑な交通の確保を両立するため、学識経験者、地元関係者等で構成する景観検討会を設立し、道路の整備方針を決定しています。昨年度には環境省および文化庁との本

協議を実施し、道路整備計画についての許可を得ています。

### 【工事の完成】

工事の完成は、平成30年代前半を予定していますが、一日も早い完成を目指して工事を進めています。

また、安全の確保を第一とするため、交通規制を行い作業させていただくことから、当路線を利用される皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

### 【問合せ】

下田土木事務所松崎支所  
(42)0003



完成イメージ

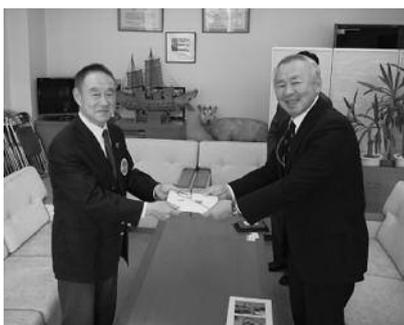
### 防災資機材の寄贈

#### ○河津建設㈱

4月16日、町は河津建設㈱からソーラーLED照明の寄贈を受けました。

河津建設㈱が創業100周年を記念し町に寄贈したもので、照明は津波避難ビルに指定されている農村環境改善センター玄関前に設置されました。

今回の照明により停電時や午後10時以降も点灯できるようになり、有事の際の夜間避難の手助けになることが期待されます。



河津建設㈱から寄贈を受ける齋藤町長

#### ○ネットヨタ静岡㈱松崎店

5月21日、町はネットヨタ静岡㈱松崎店からカセットガス式発電機1台の寄贈を受けました。

同社が地域貢献活動の一環として売上金の一部を活用して行っているもので、町では3年前から毎年防災用品の寄贈を受けています。



ネットヨタ静岡㈱から寄贈を受ける佐藤副町長

### 災害協定の締結

5月15日、町は㈱近江屋と、災害時における石油製品等の供給に関する協定を結びました。

㈱近江屋は町内で唯一津波浸水想定区域外にあるガソリンスタンドで、災害時におけるガソリン等の確保を目的としています。

### 【問合せ】

総務課 (42) 3963

# 栄えある叙勲

瑞宝双光章（教育功勞）

指出巖さん（金沢）



平成26年春の叙勲に、前教育長で、元稻生沢中学校長の指出巖さんが教育功勞で、瑞宝双光章の栄に浴されました。

指出さんは、平成15年3月に退職するまでの38年間、教員、教頭、校長として、「互いが関わり合う教育」の実践を重ねられました。また、昭和63年から、静岡県教育委員会事務局社会教育主事に任命され、3年の間、西伊豆町教育委員会事務局への派遣社会教育主事として、地域の生涯学習社会の基盤整備に努められました。

その後、平成7年に東部教育事務所社会教育指導主事、

翌年、東部教育事務所所長指導主事として勤務するなど、生涯学習社会の確立に向けた行政の推進にも尽力されました。

平成15年7月1日から平成22年1月7日まで、松崎町教育長となり、学校教育と社会教育の学社連携・融合を基本に、生涯学習の形成を目指し、学校・家庭・地域の連携を強化しました。

また、就任当初、児童の少子化に伴う小学校の統合が懸案となる中、松崎の教育方針である豊かな感性と確かな知性を育むためのしつけや基礎学習の充実に向け、小学校統合をコミュニケーション能力の育成機会と捉え、児童の人間関係づくりを推進することが今後の松崎町教育のあるべき姿であると訴え、平成19年度に統合を実現、さらに平成22年度の1校への再統合の道筋を立てられる等、素晴らしい業績を残されました。

【問合せ】  
教育委員会（42）3971

## 静岡県道路公社からのお知らせ

伊豆中央道・修善寺道路の新たな料金サービスが始まりました。

静岡県道路公社では、伊豆中央道および修善寺道路の利用促進を図るため、4月1日から新たな回数券と通し券の発売を開始しました。

○回数券の共通化

これまでは両道路で別々となっていた回数券が、どちらの道路でも利用できる共通回数券になりました。

○回数券の割引率の拡大

これまでは最大2割引でしたが、最大で5割引となる回数券の発売を開始しました。

○通し券の発売

支払いを簡略化するため、最初の料金所で2道路分の料金を支払えば、次の料金所では券をお渡しいただくだけで通行できる「通し券」の発売を開始しました。

【問合せ】

静岡県道路公社企画業務課  
054（254）3424

## 松崎文芸

— 短歌 —

さらさらと冬日を返し光りるる

湾内はさながらギャマンの皿

終活の言葉の重し梅のはな

散り敷ける庭に佇みて思ふ

寒風の吹く伊豆の朝赤く冴え

アロエの花はほむらのごとく

ひとみには深き悲しみたたへつつ

阿修羅は何をいはんとするや

人生はあつといふ間にかけて抜けて

気づけば古稀の誕生日なり

岡村芳子

山本智恵子

杉山安紀子

細田光代

土屋君子

## ふるさと納税へのご協力ありがとうございました

○高橋 隆昌様（神奈川県在住）

## 児童手当を受給している皆様へ！

6月以降も児童手当を受け取るには、所得状況を確認するため、**6月30日（月）**までに現況届の提出が必要になります。

期限を過ぎると受給できなくなる場合がありますので、お忘れのないようお願いいたします。

【問合せ】

健康福祉課（42）3966

# ～まちのできごと～

## 4/27 第29回岩科重文まつり



重要文化財岩科学校では、町の七大イベントの一つである「岩科重文まつり」が開催され、地場製品の販売や花之和会の日本舞踊、昌空館の空手演武等で賑わいました。

## 5/18 第38回岩地温泉大漁まつり



岩地海岸では、カツオの初漁を祝う「岩地温泉大漁まつり」が開催され、来場者には、カツオを使った郷土料理「ニアイナマス」やカツオの刺身、潮汁等が振る舞われました。

## 5/11 第12回高通り山はいきんぐつつじまつり



雲見地区の高通り山は、山つつじと山頂からの絶景を楽しみに訪れた多くの登山者で賑わいました。山頂では冷たいオリーブ茶と甘夏、登山口では猪汁等が振る舞われました。

## 5/24・25 第3回石部の灯り



石部棚田では、畦にろうそくを点灯し棚田をライトアップするイベント「石部の灯り」が行われました。訪れた方は、夜の棚田の幻想的な風景を楽しみました。

## 世代や地域を越えた協力を

5月に入り、1日～5日まで、田んぼをつかった花畑での花狩り、雲見高通過山のつつじまつり、石部棚田の田植え祭、岩地温泉大漁まつり、石部の灯りと毎週末に町内各所でイベントが開催されました。

どのイベントも町内外から多くの行楽客に訪れていただき賑わったことをうれしく思うとともに、開催に当たりご尽力いただきました地域の皆様に感謝いたします。

しかしながら、イベント関係者の皆様にお話しを伺うと、担い手不足によるイベントの弱体化を訴える意見を多くお聞きします。

私は、この「町長室からこんにちは」で、地域の伝統を活かし、地域を活性化するためのイベントを開催するため、既存のイベントの見直しをすることを何度となく、お伝えしています。

## 町長室からこんにちは ⑤4

このようなイベントの見直しを行うため、最初に取り組みなければならぬことは、担い手の確保だと思います。

近年では、中学生や高校生ボランティアクラブが積極的にイベントへ協力しています。

こうした若い力に加え、長い人生で培った知識と豊富な経験をお持ちの第2の人生を歩まれている方に、

地域外の視点でイベントを評価していただくことにより、その地域で培われ、地域の人気が気づいていない伝統を掘り起し、地域を活性化することができると考えます。

こうした世代や地域を越えた皆様が団結することによって、町が活性化しますので、ご理解と積極的なご協力をお願いします。

松崎町長  
齋藤 文彦

### 町の人口と世帯

(平成26年4月30日現在)  
( )内は前月比

総人口	7,378人	(-9人)
男	3,506人	(-1人)
女	3,872人	(-8人)
世帯数	3,056戸	(+3戸)
転入	34人	転出 32人
出生	0人	死亡 11人

### 町の交通事故

平成26年4月発生分  
( )内は前年同月比

人身事故	2件	(±0)
物損事故	8件	(±0)
死者	0人	(±0)
傷者	2人	(±0)

### おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
石部	松本定弥	83	正人
櫻田	高木マサ子	91	豊文
江奈2	山本友秀	78	中谷きよみ
岩地	齋藤みさ	100	肇
江奈2	関晃	77	唯彦
雲見	鈴木輝雄	70	良枝
峰輪	細田利平	90	守
江奈4	石田きくゑ	84	昌治
八木山	佐藤嘉代子	85	廣嗣
櫻田	鈴木美智子	76	智也

### 戸籍だより (4月届出分)



※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

### ストップ!悪質商法被害

あなたも賢い消費者に(29)

#### 「LPGガスの訪問勧誘」

「LPGガス料金が現在の利用料金よりも割安になる」等として、電話勧誘や訪問による勧誘が行われているケースが見られます。中には悪質な事業者も存在し、①セールストークのような格安の料金とはならなかった、②追加の費用請求をされた、③安全管理体制が不十分な事業者であった等のトラブルが発生する場合があります。また、従前のガス会社との契約の解消にあたって、このように中途でガス会社の切り替えを行う場合、契約に基づき、消費者が配管費用等一定の金額の支払をしなければならなくなるケースも存在します。

LPGガスの訪問勧誘にはこのような問題が発生することに注意して、勧誘を受けた際は、安易に契約をすることはせずに、町役場や消費生活センターあるいは一般社団法人静岡県LPGガス協会の「お客様相談所」へ電話相談をする等、慎重な対応が必要です。



【問合せ】企画観光課(42) 3964

(文と絵) 司法書士 山田 茂樹

## 地域交流通信

松本市安曇地区から

### 観光シーズンが 到来しました

厳しい冬も去り、上高地の大自然が冬眠からさめ今年も4月27日、河童橋のたもとでアルプホルンの美しいファンファーレが響き渡り、上高地開山祭が行なわれました。

中部山岳国立公園の代表的な景勝地とされる上高地。全てが輝く神秘の光に包まれています。

当日は寒かったものの、日曜日と重なったことや晴天に恵まれたため、河童橋のたもとでは多くの招待者や観光客が見守る中で山の安全を祈願、玉串奉典、鏡開き、獅子舞の奉納がおごそかに行なわれました。

写真はアルプホルンと獅子舞の模様です。

安曇支所でも5月は朝夕が寒くストープを使用する機会がまだまだ多い時期です。これからの上高地は白い可憐なニリン草が咲き始め、6月に入るとコナシの木に淡く白い花が咲き、甘い香りが漂

い、森が一気に賑わう季節になります。

上高地には5つのルールがあります。「採らない」「与えない」「持ち込まない」「捨てない」「踏み込まない」。

お越しの際はマナーを守り大自然に触れていただきたいと思います。

(安曇支所 高松丑郎)



◀アルプホルン



獅子舞▶